

シルバー 京田辺

<第62号>

発行日
2023年(令和5年)8月1日

発行所
社京田辺市シルバー人材センター
発行責任者

理事長 竹村 三津雄

京都府京田辺市河原食田10番地23
TEL 0774-64-8822
FAX 0774-68-2346
<https://www.sjc.ne.jp/kyotanabe/index>



～ みんなで つながり ささえあう ～



手すりの点検 足場の確認 油断なければ転落無し (稲葉 和雄)

令和五年度 定時総会

新たなステージへ みんなでつながり ささえあう

6月1日（金）、中央公民館大ホールにて、令和5年度定時総会を開催しました。

過去3年間は新型コロナウイルスの影響で、規模を縮小し開催してきた定時総会ですが、通常開催となった今年、438名（内、委任状333名）の出席となり、出席率は86.9%と、過去5年間で最多の出席率となりました。

提案された3議案は、すべて異議なく承認可決されました。



議案審議に先立って、表彰規程に基づき、20年登録表彰（対象10名）及び10年登録表彰（対象19名）並びに新規受注獲得表彰（対象3名）が行われました。

初めに竹村理事長が「新たなステージへ みんなで つながり ささえあう」のスローガンを高らかに掲げ、「センターの根幹をなす会員拡大へ声掛けの協力を求めると共に、高齢社会に対するセンターの役割は一層重要であり、地域に根差した活力と魅力あるセンターを目指す」との開会挨拶がありました。

またご来賓として、京都府山城広域振興局農林商工部・岩松義秀参事様（局長代理）、京田辺市長 上村崇様、京田辺市議会副議長 久保典彦様（議長代理）をはじめ、多数の方にご臨席を賜り、ご祝辞をいただきました。

令和5年度 事業計画 概要

働くことを求め入会した会員が、永く働き続けられると共に、センターにいつまでも登録したいと思えるような会員の「出番」と「居場所づくり」の創出を推進していきます。

会員が楽しみながら参画できるセンターとして、新たなステージへの対応と、挑戦により、地域社会で一層輝く団体となるべく努力していきます。



表彰された方々

（敬称略五十音順）

20年登録表彰

- 上山 伶子
- 垣崎 静男
- 金川仙太郎
- 栗林修治郎
- 二ノ宮健一
- 明石 幸雄
- 石井なつゑ
- 金谷 英彦
- 北口 康治
- 吉川 寛
- 田代佐紀子
- 堤 大志郎
- 成矢 成一
- 古市 博
- 守 雅子
- 萩原 勉
- 加藤 克治

10年登録表彰

- 池永 哲朗
- 伊藤 祥子
- 川端 祥子
- 北野 弘子
- 島田 猛
- 田中美智子
- 中西 泰代
- 野添 清子
- 村上マサエ
- 大木 陽子
- 加藤 弘
- 河瀬 勝信
- 長尾 寛
- 森野 貞夫

新規受注獲得表彰

- 仙波 則雄

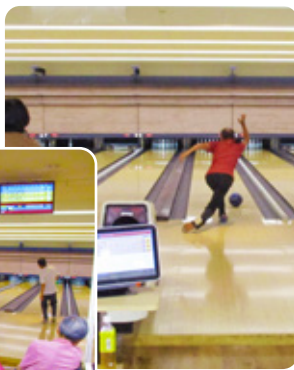


シルバードもっと楽しもう

当センターでは今年度、会員向けの事業を拡大しています。シルバー人材センターは今や、「就業」だけの団体ではありません。いつまでも登録し続けたいと思える楽しく、やりがいのある場の提供を推し進めています。

ボウリング大会

6月28日（水）にステーションポウル新田辺にて初開催しました。「ボウリングは何十年ぶり」という方から「昨日、練習しに行ってきた！」という気合十分の方まで、23名の方にご参加頂きました。皆さんののびのびと投球され、ストライクやスパアが出ると笑顔でガッツポーズ。拍手もたびたび起きていました。



「ご安全に」「ご健康に」を合言葉に「事故ゼロ」を目指そう！！



令和5年度も4カ月が経過し、日々、会員の皆様は仕事に趣味にとご活躍されているところではありますが、当センターでは、令和5年度こそ【賠償事故ゼロ・傷害事故ゼロ】を目指し取組を進めています。今後とも会員の皆様は事故や怪我の無いよう、健康面にもご留意ください。

―安全標語の選考結果―

業務部会では、今年度も会員の安全意識の高揚を目的として、安全標語を募集し、応募者数14名・標語数59点の中から、2作品を優秀作品として選定しました。

優秀作品はシルバー事務所に掲示していますので、安全就業を意識するために、是非、ご確認ください。

また、皆さんから応募いただいた標語については、「シルバー京田辺」下部にて掲載していきます。

京田辺市シルバー人材センター 安全標語 優秀作品

慣れにより

気付かぬ油断が 事故を呼ぶ

仙波 則雄 会員

あわてない

怪我のもと

今村 藤男 会員

熱中症に注意！！空調ベストの活用を

屋外でも屋内でも熱中症になるリスクがあります。特に高齢者は暑さや水分不足により感覚機能などが低下しており、気付かないうちに熱中症になっているケースが多いそうです。こまめな水分補給と休憩をとりながら、作業を進めてください。『暑い時には無理はしない』ということも大事なポイントです。

また、熱中症対策の一環として、空調ベスト購入に係る一部助成をしました。購入された方やすでに空調ベストをお持ちの方は、熱中症対策として非常に効果がありますので着用をお勧めします。

センター事務所では、スポーツドリンクや塩タブレットなどもご用意しています。お気軽にお立ち寄りください。



令和4年12月1日～令和5年3月31日現在

| 令和4年度 賠償事故 | 発生日 | 性別 | 年齢 | 発生時刻 | 仕事内容 | 状況名 | 事故後の対応・今後の対策（会員の声） | 賠償金額 | 保険適用額 | 会員負担額 | センター負担額 |
|---------------|--------|---------|----|------|-------|---|--|---|---|-------|---------|
| | ① | 4.12.18 | 男 | 72 | 14:00 | 家事援助 | 大掃除作業中、2Fトイレの網戸を取り外そうと窓を開けた時に、手に持っていた工具が網戸に引っ掛かり破損した。 | ●修繕費会員負担 ●窓の開閉時は手に物を持たないようにする。 | 980円 | - 円 | 980円 |
| 令和4年度 傷害事故 | 発生日 | 性別 | 年齢 | 発生時刻 | 仕事内容 | 状況名 | 傷害名称・部位 | 事故の状況・今後の対策（会員の声） | | | |
| | ① | 4.12.4 | 男 | 72 | 10:00 | 家事援助 | レンジフードの清掃中に業務用洗剤で洗っていたところ、ゴム手袋が破損していて、洗剤が右手甲まで浸透し、人差し指及び中指を火傷した。 | 火傷指 | ●病院にて治療済み ●業務用洗剤を使用する際は、手袋に破損が無いか確実に確認をする。 | | |
| ② | 5.3.10 | 女 | 72 | 8:35 | 家事援助 | 就業先に自転車で向かっていたところ、車が停まっておりに待っていたが、車が動いたので行けると思い移動した際、段差に気付かず転倒した。 | 打撲足・肩 | ●病院にて治療済み ●自転車運転時は慌てず移動する。状況により乗車せず、自転車を押して移動する。 | | | |

卓球の会

毎月第2水曜日・午後1時30分から、初心者から大会出場レベルの腕前の方まで、多彩な顔ぶれで楽しんでいきます。開始前には自己紹介をして親睦も深めています。



映画の会

毎月第3水曜日・午後1時30分から、毎回15名前後の方が参加し、コーヒーを飲みながらゆったりとした雰囲気の中で映画鑑賞しています。



地域班長【輪番制に】 地域班組織が変わります。

当センターでは小学校区毎の8地区で地域班が組織されています。近年、地区委員長及び地域班長の成り手不足が課題となっており、昨年度、地区委員長会議で協議を進め、令和5年度より各地区での地域班長は「入会順による輪番制」を導入することとなりました。この度、永年にわたり地域班長をされていた方、今年度から就任された方に率直な想いを語っていただきました。センターは会員組織です。皆さんの手で繋がり、支え合いながらセンターを盛り上げていきましょう。



地区委員長・地域班長全体会議開催

去る6月22日（木）に社会福祉センターにて、令和5年度 地区委員長・地域班長全体会議を開催しました。

今年度から導入された「輪番制」により就任いただいた各地区の新班長の皆さん（47名中26名出席）にお集まりいただき、地区委員長・地域班長の役割や地域班の活動内容について理解を深めていただくと共に、各地区の担当理事も紹介する場を設けました。

今年度、8地区すべての地域班の班長が新たに就任されました。各班でのコミュニケーションを図り、会員への情報提供とセンター事業への協力を進めていただきます。思いま



地域班長 おつかれさまでした



野添 清子 会員（田辺東地区）

私は家庭の都合でしばらく仕事は休ませて頂いております。地域班長としてもあまり手伝いができず、月1度の会報を配らせていただいたので精一杯で、申し訳ないと思っています。

最初の頃は、直接手渡しさせていただいていましたが、皆さんお忙しいと思い、ポストに入れさせていただいております。色々な広告等と一緒に入るので、捨ててしまおうのではないかと気にはなりますが、捨ててしま私としては、会報の配布作業は、運動を兼ねて少々身体を動かすことが出来て良かったかと思っております。



赤崎 修次 会員（田辺地区）

6年前、前任の班長が退会することに伴い、一旦断りましたが、強制的に班長にされました。あれから6年、班員の入退会もあり、班長交代も考えましたが、新会員は自分より年配か1年未満で退会するケースが多く、今回輪番制が導入されホッとします。

班長の主な役割は月末の広報配布で、晴れた日に行えば気分転換にもなり苦ではなかった。今後、輪番制に伴い、班長経験なしの若い会員番号の方が班長をされる為、地域によっては人のアンバランスが起き、班の見直しも検討している様です。

一層のこと、地域班長を廃止し、市内の掲示板全部に主な目次だけの広報を貼付し、詳しくはシルバー事務所を訪ねるシステムにすれば労力も少なくて済みます。

また、多くの会員が必要な総会や駅前清掃等の行事の際は、各会員に登録済スマホにメール送信することで、無駄なく効率よく物事が進展していくように思います。これからも京田辺市シルバー人材センターが益々発展していくことを祈念しています。



二谷 隆朗 会員（草内地区）

地域班長を経験したなかで、主な務めは会員様への会報「シルバー人材だより」と広報誌「シルバー京田辺」のお届けですが、地区委員長様からの受け取りから出来るだけ早くお届けして情報を見て頂くことを楽しみにしていました。

健康のため歩いて回り、ご本人がおられる時は「今はお仕事どうですか？」とか「体調いかがですか？」とか話したりしていましたが、ご本人が就労されている時間が多く、時にはご家族と顔を合わせるご家庭の花や趣味の話をしたりしていましたが、自分自身まだまだコミュニケーションが足りなかつたと反省しております。

次期地域班長になられる方、今までの経験から、まず会員の皆さんに広報誌が出来上がるまでの過程から、事務局の皆さんの大変なご苦労があることを知っていただきたいと、広報誌の届け先の会員様とセンターのコミュニケーションを密にすることだと思っております。



山下 広文 会員（桃園地区）

私は平成26年1月に入会して、28年より班長に依頼されて7年余りたちました。

当初は事務局よりボランティアで2年間の予定でしたが、継続更新の連絡があり、現在に至っています。事務局も後任者の引受者が難しいと感じています。

班長の業務は主に会報の配布ですが、大変だった力レシア活動の参加状況の報告もあり、一部の会員で一回も連絡のない会員もいました。不参加でも会員の義務として連絡して頂きたい。

今年度より輪番制になりますが、共働・共助とボランティア精神に沿った最善策と思っております。以前、地域班長会で何度か議論したことがありますが、今後はスピード感を持って理事会、担当部会でお願います。私事ですが来々80歳になります。この歳で働ける場があり、行事・サークル活動ができることは、事務局のご尽力によるものと思ひ感謝しております。

新地域班長 よろしくお願ひします



久保次郎 会員
(桃園地区)

62歳で定年退職をし、3年間自由を満喫しましたが、縁あって65歳で当センターに入会し15年目を迎えたところです。
この間、ただなんとなく与えられたことをこなしてきたような気がします。
本年より輪番制にて地域班長を担当することになり、自主自立の観点から良いことだと思っております。
当センターに携わる方々や地域の皆様に感謝の心と恩返しの出来る喜びを抱きながら、班長業務に務めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



小西長守 会員
(田辺地区)

このたび、班長会議等に参加し、話題のなかで私の知らないところで皆さん大変努力されているのがわかり、感心すると共に感謝しています。
会議のなかで話されていたとおり、近くのシルバー会員が誰なのか、交流がないため知らない等、多々あります。総会でも知らない人ばかりでした。
サークル等に参加していない私だからなのかもしれません。そういうこととのなかで班長輪番制は良いアイデアだと思えます。例え少しでも顔合わせが増えれば、何か変化が起こると期待できるからです。
私もこの地域班長就任にあたって、少しでも仲間を作っていけたらと思っています。



市原孝之 会員
(松井ヶ丘地区)

私は、シルバーでお世話になって22年になります。昨年度の説明で「ひよっとすると声がかかるのでは」と予想していましたが、その予想の中で山手南地区の班長を拝命することになりました。5月下旬には、新旧班長会議があり出席し、「班長が輪番制になった状況」について、また「松井ヶ丘地区の連綿と続く班長会議」の話がありました。
この会合のおかげで、いつから何をやるのか良く分かりました。
私は、若い頃から常に「忠誠努力して要求せず」の精神で生きてきました。この後、シルバーでお世話になるのも短いことと思えますが、この格言通りに要求することなく全力で務めさせていただきます。
なお、班長としても経験不足ではありますが、どうぞ会員の皆様、心中お察し下さいますと、ご協力方宜しくお願ひ申し上げます。

活躍する会員

女性のつどい



集団託児

広報配布



会員向けスマホ講習



あなたの活動がシルバー人材センターとSDGsに

【SDGsとは】

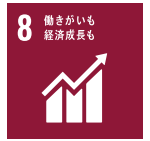
SDGs (Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標) は地球上の様々な問題を解決して、誰も取り残さないように、みんなが幸せに暮らせる世界を目指すための目標です。2015年の国連で決められた、2030年までに達成したい17の目標があります。

シルバー人材センター事業は「高齢者の豊かな知識・経験・技能を生かした『働く場』を提供し、働くことを通じて社会参加を図り、生活感を充実させ、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりをめざす」ものであり、事業そのものがSDGsの目標に対し有用であると考えられます。

◎当センターは一人でも多くの方に、センターの会員となっただけ、その役割を十分に発揮し、持続可能な社会の実現を目指します。17の目標のうち、特に優先的に実施すべき主な取り組みは次のとおりです。

優先的に実施すべき主な取り組み

1 高齢者世代が活躍できる就業の確保と提供



2 高齢者世代が学びながら交流できる場を提供



3 地域社会との連携と貢献できる場の提供



ぐるり お譲り交換会 *シルバーサロン「きてきて」*

今年度の「きてきて」はSDGsの取り組みに繋がる内容で実施します。「あなたの不要になったモノが 誰かの必要なモノになる」をモットーに行う「物々交換」イベントです。

ルールは簡単、1点持参したら1点持ち帰るルールです。モノを大切に残し、捨てないようにすることで、不要な消費を減らし、思い出や気持ちのバトンが繋がります。

お知らせの方(会員外の方もOK)にもお声かけいただき、是非、ご参加ください。

- 日時 8月29日(火)13時30分から
- 場所 オレンジルーム(シルバー事務所横)
- 内容 衣料品及び服飾雑貨(帽子・スカーフ・手袋等)をご持参いただき、会場にある別のモノを持ち帰っていただきます(物々交換)。

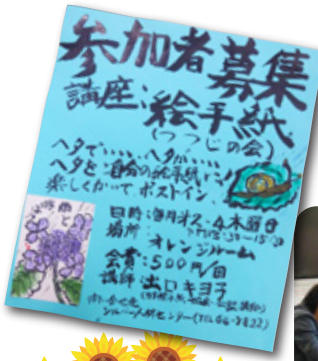
バザーやフリーマーケットではないため、0円イベントとなります。

※使用済みの下着類や着物・ネクタイはお取り扱いできません。

基本ルールはシンプル



モノを1点持ってきたらモノを1点持って帰れる



★センターでは、会員の皆さんの特技や資格等を活かして、新たな就業機会に繋げていきたいと考えています。優れた技能、資格、経験等を講座や講演等の講師や指導者として生かしてみませんか。



「絵手紙」はじめてみませんか
今年度から、ワンコイン(1回「500円」)の受講料で、「絵手紙講座」を始めました。絵手紙が初めての方も気軽に参加できる講座となっており、講師は日本絵手紙協会公認講師でもあるセンターの会員さんです。季節に合わせて、気負わず楽しく描いていただくと共に、参加者同士のおしゃべりも楽しんでいただける時間となっております。まだまだ生徒さん募集中です。会員外の方の参加もお待ちしております。

編集後記



暑中お見舞い申し上げます。令和5年度の定時総会も、新型コロナが5類に指定されたことにより出席者の制限がなく通常開催になり、出席者・委任状提出者併せて87%の高出席率で、盛大に開催されました。今年度から、地域班長の輪番制が実施されることで、地域班体制の一層の充実強化が図られることになりました。

また、コロナ禍で活動が休止されていた同好会・サークルの活動の再開、更に互助会活動では新たに「映画の会」や「卓球の会」等を開催し、新たなステージへ、みんながつながり、ささえあつをキャッチフレーズに、多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。

会報でもお知らせしたとおり、「みんなが学ぼう出前講座」(9月・11月)・シルバーサロン「きてきて」(8月)・「シルバー」の日の取り組み(日時未定)も計画されています。

まだまだ暑い日が続くものと思われませんが、熱中症予防など健康管理に十分気をつけて「仲間づくり・ボランティア・仕事」に励みましょう。

表紙解説

今年度は「みんなが、つながり、ささえあう」のスローガンのもと、会員の皆さんがいつまでも登録し続けたいと思えるセンターを目指し、就業以外にも楽しくやりがいのある活動を企画・実施しています。会員の皆さんでシルバーをより一層盛り上げていきましょう！